

令和6年度 第4回健康まつりウォーキング ～横浜水道みちを「ゆったり」「ぶらぶら」「おしゃべり」しながら ウォーキングを楽しもう！！～

3月15日（土）肌寒さが残る中、参加者11名（スタッフ含む）で横浜水道みちをウォーキングしました。

小田急江ノ島線東林間駅を降り、水道みちを歩き始めました。

車も通らないため、参加者は安心してゆったりとおしゃべりをしながらウォーキングを楽しみました。

県立相模原公園で昼食をとった後、女子美術大学美術館で文化の香りを堪能し、帰路に着きました。

参加者からは「横浜水道みち」はウォーキングにピッタリでとても楽しめました！！とのコメント。今年度のウォーキングも終了です。来年度もぜひご参加ください！！



【横浜水道みちとは】

明治20年（1887）に相模川と道志川の合流地点の三井（現在の相模原市緑区三井）から横浜市野毛山配水池に水を引くにあたって、水道敷設物資を運ぶために敷設した全長約43km（相模原市域12.2km）の軌道の跡地。「日本近代水道発祥の地」ともいわれています。